

梓川中学校だより

発行者
梓川中学校
TEL 78-2024

「癸卯（みずのと・う） ～地道な努力が実を結ぶ～」

学校長 松本 隆

明けましておめでとうございます。13日間の冬休みが終わりました。3年ぶりに行動制限のない年末年始となりましたが、皆さんはどのように過ごしたでしょうか。

今朝は、この時季らしい冷え込みの厳しい朝の新学期スタートとなりました。新しい年を迎え、こうしてみなさんと、2023年・令和5年のスタートができたことを大変うれしく思います。

2023年は皆さんも知ってのとおり「うさぎ年」になります。別の言い方では、「癸卯（みずのと・う）」と言います。「卯」とは「ウサギ」のことで、十二支の一つですが、「癸（キ・みずのと）」は十干（じっかん）の一つです。十干とは、古くからこよみに使われる干支（えと）のことで、1から10まで数えるための言葉です。

この「みずのと」は、その10番目に当たります。干支のなかでは、最後にあたるので、【物事の終わりと始まり】を意味するとともに、【次の新たな生命が成長し始めている状態・春が間近でつぼみが花開く直前である】という意味もあるとされています。

また、「う」はもともと「茂」という字が由来と言われ、【春の訪れを感じる・冬の門が開き、飛び出る】という意味があるとされています。

二文字が組み合わさってできた「みずのと・う」には、【これまでの努力が花開き、実り始めること】という意味を表しているとも言われているそうです。「みずのと・う」である令和5年は、令和4年生徒会スローガン「冒険」のその先を迎える梓川中生徒会及び生徒一人ひとりの未来を象徴するにふさわしい年と思いませんか。

さて、先程各学年を代表して佐々木奏空（ささき そら）さん、保坂圭祐（ほさか けいすけ）さん、保井結登（やすい ゆいと）さんがそれぞれ3学期の決意を発表してくれました。全校のみなさん一人ひとりもそれぞれ目標を持っていると思います。この3学期は、その目標に向けて、自分がやろうと思ったことや、日常の中でちょっとしたことでよいので自分ができそうなことを地道に続けていきましょう。そして、自分の行動した後振り返ってみることも大事にしてほしいと思います。

これから最も寒い時期を迎えます。活動を進めていく上で、まずは健康が大切になります。今年は新型コロナウイルスと並行してインフルエンザがすでに松本市内でも確認されています。2学期同様、換気や手洗いうがい、マスク着用など感染対策の徹底を図っていきましょう。

このほかにも風邪や感染性胃腸炎などの病気をはじめ、部活動や社会体育等の中でのケガ、雪道や凍結時の道路での交通事故には十分気を付け、それぞれの学習や活動に取り組んでほしいと思います。

最後に、3学期はまとめの学期であるとともに、「新年度に向けた0学期」となります。今ここに会えるこの仲間で学校生活を送るのは僅か47日間です。一日一日を大切に、新たな一歩を踏み出していくために、充実した日々を送りましょう。

【1/6 始業式 校長講話より】

令和5年生徒会正副会長挨拶

【会長・細田 悠人】

私たち中心の生徒会がスタートしました。責任や支えてもらっている感謝を忘れず、どんどん成長していきたいです。そして、先輩方が作り上げてくれた生徒会をしっかり引き継ぎながら、SDGsを組み込み、みんなが協力していく生徒会を目指します。

【副会長・佐原 咲良】

いよいよ私たちが中心となる生徒会がスタートしました。今年は三役が公約で示した目標、そして、「SDGs目標達成」に向けた取り組みを行っていきます。その中では今までにない活動も多く加わってくると思います。活動の中で思うようにいかないこともあると思いますが、先輩方が築き上げてくださった生徒会を引き継ぎ、より良い学校を作っていけるよう役員・全校で一丸となって努力していきます。

【副会長・佐藤 悠陽】

いよいよ僕らの時代がやってきた。全校をまとめ、SDGs目標達成につながるような学校にしていきたいです。梓流祭では全校生徒が主役になるよう精一杯つとめていきます。全校が一つになるよう頑張ります。

令和5年 生徒会 スタート!

【 生徒会長； 細田 悠人 / 女子副会長；佐原 咲良 / 男子副会長； 佐藤 悠陽 】



生徒会総務会

書記	平林 耀	栗生 菜都紀	会計	小松 航成	宮本 珠名
校風	田中 壺蔭	横原 愛珠	購買	目黒 颯太	山坂 心大
図書	米盛 小華	小松 遙真	学芸	上嶋 香鈴	塩田 悠真
新聞	保科 汐央梨	松宗 彩夏	清美	高橋 優斗	木島 彩
体育	村山 陽	豊田 愛月	放送	斉藤 大輝	宮内 遥華
保健	古田 咲来	南山 雄大	給食	土屋 桃郁	百瀬 綾人
園芸	森田 すもも	浅井 優斗	ボランティア	織田 悠斗	五味 柚葉
安全	佐久間 颯太	勝野 安琳	代議	上嶋 琉稀	大西 心花

(委員会欄の氏名…左:委員長 右:副委員長)

2年生の新役員による生徒会発足にむけ、3年生の前正副委員長との引き継ぎ、年末年始休業・早朝を利用した役員会、顧問職員との打ち合わせなど限られた時間内で準備を行い、1月16日(月)には第1回生徒会が開かれました。



緊張しつつも堂々とした態度で会を進行し、三学期の活動計画を審議し作成に取り組んでいました。生徒会活動が更に活発になることを期待させるスタートとなりました。

【コンテストや大会での活躍】

◆ 吹奏楽部；第48回長野県アンサンブルコンテストブロック(中信)大会

クラリネット六重 金賞 県大会へ；村松和香・大西心花・増澤ひなた・上嶋優美・高嶋美月・原口愛結
打楽器六重奏 金賞 県大会へ；佐藤実優・内田愛優・三村陽葵・原田零・古沢宇宙・宇藤心春
木管八重奏B 金賞；小林珠巳・宮内遥華・宮澤聖麟・立澤香奈・有賀權・有賀らいか・藤澤花・土屋桃郁
木管八重奏A 金賞；青木唯葵・小池里彩・坂井玲星・塩原快人・青木優芽・永本真夏・柳澤杏吏・樋口茉莉

◆卓球部；第27回長野県中学校新人選抜卓球大会 男子団体戦 2位

◆第41回全国中学生人権作文コンテスト

長野県大会 信州ブレイブウォリアーズ賞；金原由蘭
松本地区予選 優良賞；杉原健琉・内田愛優・大澤愛心・熊谷唯愛・竹内薫音・中島紬希

◆2022年度「小さな親切」運動作文コンクール

金賞；及川莉子 銀賞；山越あおい 佳作；原口来土・小松遙真・工藤美音・丸山大惺

◆第45回長野県読書感想文コンクール中学校全学年三類 銀賞；小口美桜 入選；丸山愛深奈

【2月の主な予定】

2日(木) 県立高校前期選抜入試
3日(金) 学年・学級懇談会
9日(木) 1. 2年生期末テスト
12日(日) 長野高専学力選抜入試
15日(水) 校長講話<朝>、松商学園一般入試
PTA評議員会

16日(木) 松本第一・都市大塩尻一般入試
17日(木) 生徒集会、松本国際一般入試
20日(月) 県立高校後期志願受付(～22日正午)
25日(土) 新入生学校指定品受け渡し
[梓川中学校体育館；午前中]
28日(火) 地区生徒会(新地区長決定)